

インフルエンザ罹患報告書

学校	科	年	組	氏名
発症日	令和	年	月	日
診断日	令和	年	月	日
医療機関名: _____				
診断名: インフルエンザ A型 ・ B型 ・ 不明 (該当するものに○を付けてください。)				
解熱日	令和	年	月	日
令和 年 月 日				
保護者氏名(自署): _____				

【インフルエンザの出席停止期間の基準】

①～③を満たしたら、再登校が可能です。

- ① 発症した日の翌日を初日（1日目）として、5日間を経過していること。
- ② 解熱（平熱[37.5℃未満]に下がること）した日の翌日を初日（1日目）として、2日（幼児にあっては3日）を経過していること。
- ③ ①②の両方を満たしていること。

※学校保健安全法施行規則第19条第2項

「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」

【発症日からの経過】

毎日、検温をして、下表に記入して学校に提出してください。

発症後	月 日(曜日)	測定時刻:体温(午前)	測定時刻:体温(午後)
0日目	月 日()	時 分: . °C	時 分: . °C
1日目	月 日()	時 分: . °C	時 分: . °C
2日目	月 日()	時 分: . °C	時 分: . °C
3日目	月 日()	時 分: . °C	時 分: . °C
4日目	月 日()	時 分: . °C	時 分: . °C
5日目	月 日()	時 分: . °C	時 分: . °C
6日目	月 日()	時 分: . °C	時 分: . °C
7日目	月 日()	時 分: . °C	時 分: . °C
8日目	月 日()	時 分: . °C	時 分: . °C
9日目	月 日()	時 分: . °C	時 分: . °C
10日目	月 日()	時 分: . °C	時 分: . °C

※発症した日を0日目とします。

(別紙)

〈記入例〉

様式例

インフルエンザ罹患報告書

〇〇高等 学校 △△ 科 〇 年 〇 組 氏名 □□ □□□

発 症 日：令和 2 年 11 月 5 日

診 断 日：令和 2 年 11 月 6 日

医療機関名：〇〇〇クリニック

診 断 名：インフルエンザ **A型** ・ B型 ・ 不明

(該当するものに○を付けてください。)

解 熱 日：令和 2 年 11 月 7 日

令和 2 年 11 月 11 日

保護者氏名 (自署)：□□ □□

【インフルエンザの出席停止期間の基準】

①～③を満たしたら、再登校が可能です。

- ① 発症した日の翌日を初日 (1 日目) として、5 日間を経過していること。
- ② 解熱 (平熱 [37.5℃未満] に下がること) した日の翌日を初日 (1 日目) として、2 日 (幼児にあっては 3 日) を経過していること。
- ③ ①②の両方を満たしていること。

※学校保健安全法施行規則第 19 条第 2 項「発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日 (幼児にあっては、3 日) を経過するまで」

【事例】

11/ 5 (木) 帰宅後、発症

11/ 6 (金) 受診して、インフルエンザ A 型と診断

11/ 7 (土) 解熱

11/ 9 (月) 解熱後 2 日目

11/10 (火) 発症後 5 日目

11/11 (水) 登校可

*保護者が「罹患報告書」を作成し、
登校時に学校へ提出する。

※出席停止期間は、11/6～11/10

【発症日からの経過】

毎日、検温をして、下表に記入して学校に提出してください。

発症後	月 日 (曜日)	測定時刻: 体温 (午前)	測定時刻: 体温 (午後)
0 日目	11 月 5 日 (木)	7 時 30 分: 36.7℃	19 時 00 分: 38.8℃
1 日目	11 月 6 日 (金)	8 時 30 分: 38.6℃	20 時 00 分: 37.8℃
2 日目	11 月 7 日 (土)	8 時 00 分: 37.6℃	20 時 30 分: 36.7℃
3 日目	11 月 8 日 (日)	7 時 00 分: 36.3℃	18 時 10 分: 36.4℃
4 日目	11 月 9 日 (月)	7 時 00 分: 36.2℃	19 時 00 分: 36.3℃
5 日目	11 月 10 日 (火)	7 時 00 分: 36.3℃	20 時 00 分: 36.4℃
6 日目	11 月 11 日 (水)	6 時 00 分: 36.2℃	18 時 00 分: 36.3℃
7 日目	月 日 ()	時 分: .	時 分: .

出席停止

登校可

解熱後 2 日目
※基準②

発症後 5 日目
※基準①

※発症した日を 0 日目とします。